平成30年度第3回匝瑳市男女共同参画推進委員会 会議結果概要

○開催日時 平成30年11月10日(土)午後1時から午後2時まで

○場 所 匝瑳市民ふれあいセンター 第1会議室

〇出席委員 向後英夫委員長、大木幸惠副委員長、石田昇委員、伊藤和子委員、

大関明委員、押尾悦子委員、椎名房子委員、田邊久利委員、宮内孝子委員

(欠席:石田初枝委員、小川雅章委員、角田洋子委員、越川政子委員)

〇市出席者 (事務局企画課) 大木課長、江波戸主査、田中主査補

発言者	内 容
	1. 開 会
	2. 委員長あいさつ
事務局	3. 議 題 委員長が議長となって進行 (1)第2次匝瑳市男女共同参画計画の進行管理について ※事務局から「第2次匝瑳市男女共同参画計画取組状況調査表」について
	説明 《各委員からの質問・意見》
委員	昨年度は、中間報告は無かったと思うが、今年度から実施か。
事務局	今年度から、年2回、各課に照会をし、取りまとめ、報告している。
議長	半年に1回、照会をすることで、事業推進につながると考えられる。今後
	も取りまとめ等、大変だと思うが、引き続き、進めていただきたい。
-34 F	(2) その他
議長	その他、委員の皆さんから、何かあれば、御意見をいただきたい。
委員	今回、パンフレットが出来たとのことだが、私が属する団体は、旭・香取
事務局	等の他地区にも広がっている。市外にも配布することは可能か。
争伤问	男女共同参画は全国的な取組であり、匝瑳市で当取組を行っているという 紹介にもなるので、ぜひ配布いただきたい。
委員	和力にもなるので、その配利がたたさんが。 私が属する団体は、毎月会議があるので、その際配布することが出来る。
安兵	事務局の福祉課にパンフレットを預けてもらいたい。
事務局	福祉課へ届ける。
委員	パンフレットは、本日の男女共同参画講演会でも配布する予定か。
事務局	配布する。
議長	その他、事務局からは何かあるか。

事務局

パンフレット配布をしていただける団体があるということで、感謝する。 他にも、委員の皆さんが属している団体の男女共同参画の状況や、今後御協力いただけることがあれば、情報交換ということで、御教示願いたい。

委員

私の職場では、食堂・休憩室・喫煙所など、今まで女性職員だけが掃除をしていたことがわかった。先日、リーダーを集めて、この状況をどう思うか、と投げかけを行ったところ、男性・女性に関わらず掃除を行うことになった。本日の講演会にも、男性・女性社員、一人で子育てをしている男性・女性社員が参加することになっており、職場に帰ってから、意見交換も予定している。

本日、配布された千葉県の「男女共同参画だより」等を読んで、感想等も聞いてみたい。

今は、共働きで、妻もばりばり働いているという家庭も多く、子どもに何かあった等の場合、男性も希望があった場合、帰らせるようにしている。

実際に、休まざるを得ないという状況の家庭もある。

まちづくりの観点からも、働きやすい環境は、子育てしやすい環境でもある。

管理職として、こうした対応を取ることは厳しい面もあるが、逆に、早退等を快く許可することで、ある時は早く帰宅した社員が今度は急な出勤にも 積極的に対応してくれるという良い循環も生まれている。

匝瑳市に住みたい要件としては、子育てしやすい、働きやすい、病院等の 充実などが多いようだ。

市内にある企業として、働きやすい、子育てしやすいの部分の一助となればと思っている。

また、現在、県労働局関連で、企業での女性活躍分野の助成金にも申請を 出している。今後、管理職相当の職への女性登用を増やす予定である。

こうした取組は、県推進員の目から見て、いかがか。

委員

県の推進員としても、とても良い取組だと思う。

委員

まず、企業のトップの人が理解があると良い。子育ての期間は一生では無く、一番大変な時期は5年間位だと思うので、その間に、帰って良いよと言ってもらえる等、周囲の理解があると、次の仕事のばねになる。

家庭の男性の理解も大事だが、職場の理解があると、子どもが育った後、 会社に尽くそうと思うのではないか。委員が行っている取組は大切だと思う。 女性工場長等の、女性登用も進んでいる。

委員

働き方改革の一方で、企業としては、まずは、利益を出さなくてはいけない面もある。

来年からは、有給休暇を最低年5日間取らせなくてはならないこととなっており、少しずつ、お互い様として対応する準備を行っている面もある。

企業としては人手不足で、存続しなくてはならないと言うこともある。

今、上場企業に入った若者も3年で辞める時代であり、職場もお金が良いか

ら選ぶのではないという人も多い。

高校生との意見交換会でも、歩いて10分の職場が良いと言う学生もいる。 親としても、親元に置いておきたい希望がある方も多い。

働きやすい職場である方が、企業として存続できる可能性が高いと言う ことでもある。

妻が具合悪くなった男性社員が、帰らなければならない立場になって初めて、子どものために帰らなくてはいけない社員の気持ちが分かったと言っていた。

従業員も、良く理解してきてくれていると思う。

委員 現在、みどり平工業団地は何社位あるのか。

委員 27社、900名ほどの従業員がいる。

委員 本市は、働く場所が無いとよく言われるが、雇用は増えているのか。

求人自体はたくさんあるが、製造業が多く楽な仕事は無い。また、物流という点では、成田市と競合しており、賃金は成田市の方が高いので、どうしても応募が少ない。

市の企画課等とも連携し、仕事を知ってもらう活動も行っている。

委員 民生児童委員の状況としては、匝瑳市では、民生児童員が男性87名、女性13名、主任児童委員は13名が女性と、女性の割合は3割少々である。

住民の中でも、未婚・高齢者介護(いわゆる老々介護)、認知症同士の介護(認々介護)、詐欺事件、生活困窮者、児童虐待など、様々な問題があり、児童から高齢者、また、障害がある方まで幅広い対象に対応している。

成り手の確保も難しくなっており、任期3年だが、ぜひ3期位続けていただける方が増えると良いと思っている。これからは、女性もどんどん入ってきてもらい、増えれば良いと思っている。

委員 女性の参加が少ないという状況があるが、実際は、家庭で女性の家事分担 割合が大きく、役のある立場に出られないという事もあるのでは。

実際、地域の役付の方は、男性が多い。

議長 区長会ではどうか。

委員

委員 区長会は100%男性。

委員 地区の新年会なども、参加者は男性のみ。

委員 防犯協会では、90%が男性、女性は10%位。犯人を追いかける様な危険な事も無いので、女性ももっと参加しても良い。

委員 地域によっては、女性消防隊もあると聞いている。

委員 銀行の女性たちが消防隊を結成したという話もあった。

委員 女性が長生きなので、ぜひ活躍していただきたい。

委員 長生きだが、介護されている女性も多い。

委員 人口が半分になるという報道もある。

委員 若い人が少なくなっている。

委員 本市でも、生まれる人数よりも減る人数の方が格段に多い。

県内でも、匝瑳市は犯罪が少ない。住みやすいところであることをPRで 委員 きると良い。 委員 私が住んでいる地区では、移住してきた若い夫婦や子どももいる。 委員 女性が活躍したくても、まだまだ環境が整っていない。女性にとって、仕 事をするにはきつい状況がある。子どもが具合悪い時に預かってくれる場所 も無い。目に見えないところで、充実していない。 議長 その他、事務局から何かあるか。 事務局 この後の講演会で、県推進員の御協力により、寸劇を予定している。ぜひ 御参加いただきたい。 4. 閉 会 以 上